

[ご意見18]

足立会長、PTAタスクフォースの皆様

お仕事でお忙しい中、BSA案を立ち上げていただき、ありがとうございます。
9月19日配布の「現状の報告」を拝読以来、落ち着かない気持ちで日々過ごしておりますが、皆様方のお力尽くしに感謝の気持ちで一杯です。

今回拝見した「BSA案」ですが、今まで審議会の皆様から説明を受けてきた「売却・リースバック」お話よりも、はるかに日本人学校の未来の見通しの明るい事であるように感じました。

校長先生が首を縦に振らない限りは現在の計画は進めない・・・
坂本審議会議長が、保護者の前ではっきりとそうおっしゃったその約束を、いとも簡単に反故になさる姿勢を見てしまった現在、私個人としては、今後の審議会の提案一切に信頼を置く事ができません。

NJ校との合併案の決裂以来、生徒や保護者の信頼を裏切り、あたかも密室で談合するかのような形で押し進めた現在の「売却・リースバック案」の棄却とともに
今回新たに出された「BSA案」の検討を求めます。

放火の犯人の逮捕もなく、
校長先生の共用の同意も無い(9月13日の校長先生からのお手紙で明らか、と思っています。)現状で、この「BSA案」の検討を審議会で無視して、売却を強行する、というのであれば、まず機関決定の前に、全保護者の前で、「何が何でも今学校を売らなければならない理由」を説明し、同意を取っていただきたいと思います。

これまでの何度かの「説明会」は、結局審議会の皆様方の「はっきりした結論」はいただかないまま、時間切れの形で会を終えてきた、という感想を持っています。
保護者の顔の见えないところで作成された文書があとから出回るばかりで、そこにはいつも「ご理解を」・・・でも「審議会在最終決定する」の繰り返し。
拳句は「保護者の大方の理解は得られた」・・・とは判断の根拠はどこにあるのですか？理解に苦しみます。

審議会の皆様。人として、後ろ暗い面をお持ちでないのなら、
「BSA案」の検討も無しに、「それでも売却・リースバック案が優れている」と堂々と根拠を述べる事ができるのでいらっしゃれば、どうぞ私たち保護者に説明をしにいらしてください。
お待ちしております。